

市町の結びつきを發展させ、魅力ある都市圏に
長与町・時津町とさらに連携します！

「第2期長崎広域連携中枢都市圏ビジョン」
 を策定しました

長崎広域連携中枢都市圏とは？

人口減少、少子化・高齢化が進行する中であっても、住民の皆さんが安心して快適に暮らすため、経済・生活圏を共にして、従来から強い結びつきのある長崎市・長与町・時津町の1市2町が連携協約を結び、さまざまな連携事業を実施しています。新たに、令和3年度からの具体的な取り組みを掲げた「第2期長崎広域連携中枢都市圏ビジョン」を定め、長与町・時津町とさらに連携します。

目指す将来像は？

「住みたい、住み続けたい、訪れたい」と思える活力と魅力にあふれる都市圏の形成を目指し、圏域人口46.7万人（令和7年度末）の確保を目指します。

ビジョンの3つの柱と関連事業を紹介します

1 生活関連機能サービスの向上

- ・移住相談会を合同で開催します
- ・学生や保護者へ向けて企業情報を発信します
- ・長与町と時津町の図書館で利用者登録ができます
- ・ファミリー・サポート・センターの相互利用ができます
- ・「ゼロカーボンシティ」（2050年二酸化炭素排出実質ゼロ）を1市2町で同時宣言しました。今後は、1市2町での地域温暖化対策実行計画の共同策定に向け検討を進めます
- ・長与町と時津町の避難所も利用できます
- ・災害発生時に、避難所の開設・混雑状況などをインターネット上で発信します

圏域の市町が
 一緒になって取り組んだり、
 圏域の住民の皆さんが
 利用できます！



避難所マップ



2 経済成長のけん引

- ・工業分野におけるものづくりを支援します
- ・ロボット技術やICTを活用したスマート農水産業を推進します

3 高次の都市機能の
 集積・強化

- ・出島メッセ長崎を整備し、MICEの誘致・受入を推進します

●問い合わせ●
 都市経営室
 ☎ 829-1111

< 広告 >